

私蔵記録:思い出一杯の丹後路 風来坊 2025.8.16.&17.

8月16日 息子一家と与謝野町 大内峠 一字観公園ロッジに泊まる

伊根の舟屋・成相山へ登り、天橋立“またのぞき”・弥栄 あしぎぬ温泉

8月17日 古代丹後国の和鉄の道を訪ねて 与謝野町 加悦谷 風来坊 (整理中)



丹後路の道筋をも記録に残して置きたくて、そのメモとして、google Street View の道路 photo を多数使用しましたので、そのページでは季節感がずれています。 Google Earth Pro ストリートビュー

何度挑戦しても取れなかった丹後天橋立近く「与謝野町大内峠 一字観公園ロッジ」の予約が8月16日に取れたので、一緒に行かないかとの息子一家から連絡。丹後は親父の出身地、一つ返事で「行く行く」と。

「伊根の舟屋で昼食・成相山から天の橋立展望、夕方ロッジに入って孫たちとバーベキュー。翌日は自由にお好きに」と。私のHP「たたら探訪 古代の和鉄の道」のスタートが「丹後の国のたたら探訪」。

丹後へはよく通いましたが、知る親戚筋も誰もなくなり、もう随分ご無沙汰。

ふと「8月16日は子供の頃何度か見た宮津湾の灯籠流しの花火大会の日の記憶を思い出す。

また、与謝野町大内峠は伊根・天橋立の宮津湾を見下ろす丘の上と聞いて、期待が膨らむ

翌朝17日 息子一家は「橋立へ行って、知恵の餅を食べてゆっくり帰路考える」という別行動。

私たちは親父の足跡の残る京丹後市峰山訪ねたあと、高速に入らずに 野田川流域の与謝野・加悦谷から大江山を越える古代たたら道の福知山に出て帰る加悦谷コースの風来坊

8月16日快晴の早朝に神戸を出発 伊根湾を見下ろす舟屋の展望公園 午前11時昼食で息子一家と合流する約束で息子一家と家内運転の車2台 丹後までの道はそれぞれ自由出発で。

16日は京都五山の送り火、でも 思いもかけなかった息子一家のプレゼント

家内ともども思い出一杯の丹後路を楽しむ風来坊ができました。

“今日も一日 Nice Day!!” “God be with You!!” も口癖に

夏はまだこれから酷暑の夏 お互い無理せず毎日を元気に。

体調管理にも十分ご注意ください。

勝手きままな風来坊 いつもありがとうございます。

From Kobe 2025.夏 8月16 & 17日 Mutsu Nakanishi

私蔵記録:思い出一杯の丹後路 風来坊 2025.8.16.&17.

【Web File】 <https://infokkna2.com/ironroad2/2025htm/iron21/R0709Tangoweb.pdf>

【スライド動画】 <https://infokkna2.com/ironroad2/2025htm/iron21/R0709Tango.mp4>

添付 1.【1】古代丹後の国 天女の通った道は鉄の道 2000.5.20. 【jstlaa10.pdf】

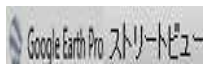
添付 2【2】古代丹後の国の製鉄コンビナート 遠所遺跡 2000.5.20. 【jstlaa11.pdf】

【参考資料】製本版 和鉄の道・Iron Road【1996-2000】

<https://infokkna2.com/ironroad2/book2/bookiron2001.pdf>

■ 和鉄の道 top page <https://www.asahi-net.or.jp/~zp4m-nkns/>

8月17日 古代丹後国 和鉄の道を訪ねて風来坊



丹後路の道筋を記録しておきたくて、そのメモとして、google Street View 道路photoを 多数使いましたので、そのページでは季節感がずれています。。

思い出一杯の丹後路 風来坊の記録



8月16日・17日 思い出一杯の丹後路 風来坊の記録

何度挑戦しても取れなかった丹後 天橋立近く「与謝野町大内峠 一字観公園ロッジ」の予約が8月16日に取れたので、一緒に行かないかとの息子一家から連絡。

丹後は親父の出身地、一つ返事で「行く行く」と。

「伊根の舟屋で昼食・成相山から天の橋立展望、夕方ロッジに入って孫たちとバーベキュー。翌日は自由にお好きに」と。

私のHP「たたら探訪 古代の和鉄の道」のスタートが「丹後の国のたたら探訪」。

かつてはよく通いましたが、知る親戚筋も誰もなくなり、もう随分ご無沙汰。

ふと「8月16日は子供の頃 何度か見た宮津湾の灯籠流しの花火大会の日の記憶。

与謝野町大内峠は伊根・天橋立の宮津湾を見下ろす丘の上と聞いて、期待が膨らむ

翌朝17日は「橋立へ行って、知恵の餅を食べてゆっくり帰路考える」という息子一家と別行動の風来坊。ちょっぴり親父の足跡を訪ねて、野田川流域の与謝野 大江山を越える古代たたら道の福知山に出て帰るコースをとることに。

8月16日快晴の早朝 伊根湾を見下ろす舟屋の展望公園で午前11時昼食で息子一家と合流する約束で、家内の運転で出発。

16日は京都五山の送り火、でも 思いもかけなかった息子一家のプレゼント 家内ともども 思い出一杯の丹後路風来坊ができました。

“今日も一日 Nice Day！！” “God be with You！！” “も口癖に
夏はまだこれからの酷暑の夏 お互い無理せず毎日を元気に。
体調管理にも十分ご留意ください。

勝手きままな風来坊 いつもありがとうございます。

From Kobe 2025.夏 8月16 & 17日 Mutsu Nakanishi



8月16日・17日

思い出一杯の丹後路 風来坊の記録



8月16日のスケジュール

- 伊根の舟屋を展望台「道の駅舟屋の里伊根」10時頃集合
伊根舟屋群を見学 11時にこのレストランで食事
- 食事後リフトで成相山へ登って、「天橋立 またのぞき」
成相寺お参りと山から宮津湾・天橋立の眺望
- 午後4時に与謝野町一字観公園のロッジ泊 夜を楽しむ



伊根の舟屋を展望台「道の駅舟屋の里伊根」10時頃集合



朝6時過ぎ神戸発 何度か通った道筋 ナビで確認しつつの行程
山陽道神戸西ICから山陽道・中国道・舞鶴若狹道・京都縦貫道
・山陰近畿道と進み、与謝天橋立ICで国道178号に出て、宮津
湾沿いに天橋立の内海を眺めながら北へ進んで、与謝半島の先
端近くで伊根の里に入る。ナビの道を外さないように行く。
約3時間ほどで、伊根到着 自動車道をいくつも渡るの、
それを注意すればOK。 いつもながら運転は家内一人で。

8月16日 晴れ

朝6時過ぎ神戸発 何度が通った道筋 ナビで確認しつつ、丹後へ向かう

山陽道神戸西ICから山陽道・中国道・舞鶴若狭道・京都縦貫道・山陰近畿道と進み、与謝天橋立ICで国道178号

に出て、宮津湾沿いに天橋立の内海を眺めながら北へ進んで、与謝半島の先端近くで伊根の里に出る。

ナビの道を外さないように神戸からほぼ北の丹後へ向かう。

自動車道を幾つも繋いでゆくの IC・JCTでの経路変更に注意すればOK。

約3時間ほどで、伊根到着するだろう。 いつもながら運転は家内一人で。

息子がスマホで車の位置を相互に見られるようセットしてくれたので安心。

8:00 福知山ICを抜け 由良川の堤の手前の田園地帯が清々しい
福地山の象徴烏ヶ岳を背後に広がる福知山盆地の田園地帯 由良川を渡ればいよいよ丹後へ

7:40 西紀SAで 孫のおやつに丹波黒豆パン入手

8:00 由良川を渡って丹後へ
正面に綾部市私市丸山古墳が見える

私市丸山古墳をトンネルで東に抜けて京都縦貫道との結節点 綾部JCTに向かう

・ 若狭舞鶴道綾部JCTから京都縦貫道へ入り、今度は北西へ 宮津・天橋立方面、いよいよ

かつては難所だった大江山連山 西に大江山 東に赤岩山の鞍部
普甲峠を越えてを抜けて日本海 宮津湾沿岸へ

前方 再度由良川を渡れば、大江山を越えて
丹後の国の中央 日本海 宮津湾沿岸へ 8:16

舞鶴大江ICの標識が見える山中、
幾つもトンネルで潜り抜け、宮津方面へ

8:21

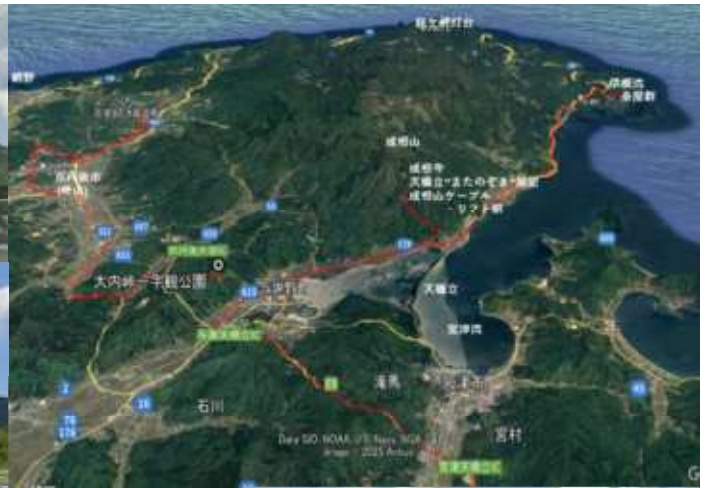


トンネルが続く大江山山塊の中 大江山トンネルを抜けるとまもなく日本海
かつては難所だった普甲峠 宮津湾沿岸 丹後の中心部へ
京都府の南北を繋ぐ京都縦貫道の終端部に入る
高速道路が開通して大江山を越えるのは初めてか??



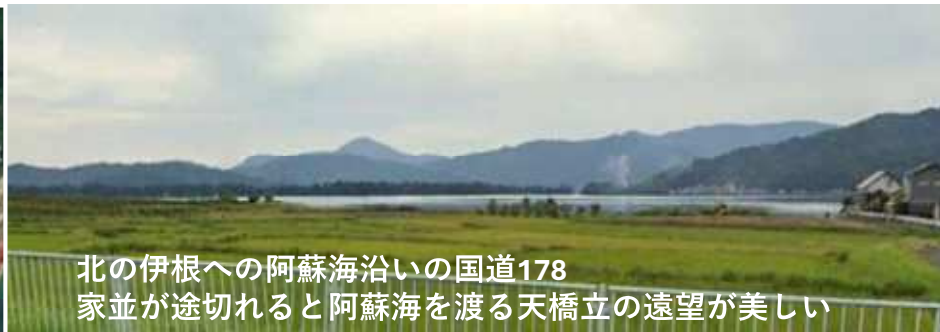
大江トンネルを抜けると宮津天橋立IC 周辺に 遠く宮津湾を背に与謝半島の山並が見える





与謝橋立ICを出ると与謝野町ちりめん街道のT字路 久しぶりの訪れですが、丹後は土地勘があり、伊根舟屋の里公園の案内板。ナビの案内で与謝野町の町中を抜けて与謝半島の東側の海岸沿いを伊根まで。
新しい道もあるが、古い街道筋の街並を眺めたくて、車のナビ通り。すぐ北右手で野田川に架かる橋を渡って府道615から旧岩滝与謝野町の町中を抜けて 国道178に出て、伊根へ。





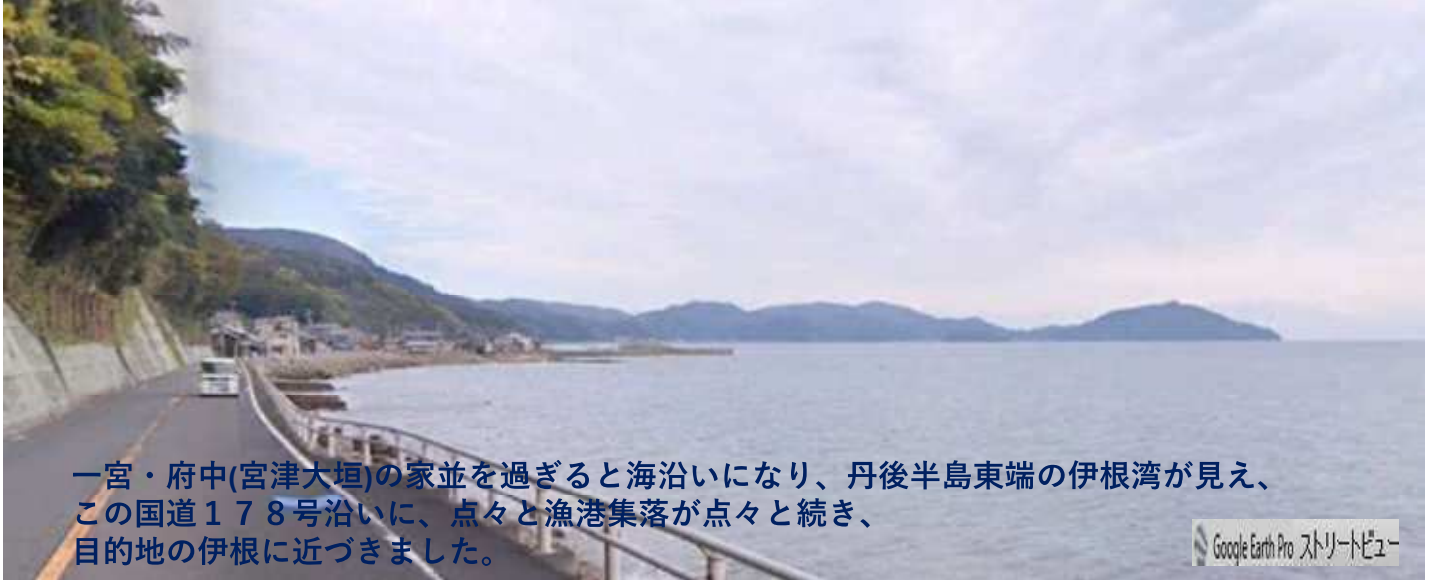
北の伊根への阿蘇海沿いの国道178
家並が途切れると阿蘇海を渡る天橋立の遠望が美しい



文殊と一宮をつなぐ天橋立 その北端一宮・府中(宮津大垣)
成相山ケーブルの府中駅前で懐かしい丹海バスを見つけました 8:48



文殊と一宮をつなぐ天橋立 その北端一宮・府中(宮津大垣)
成相山ケーブルの府中駅前で懐かしい丹後の町をつなぐ
丹後海陸海交通バスを見かけました 子供の頃丹後峰山へ来た時に乗ったバスです



半島の先端部経ヶ岬へ向かう国道は岩ヶ鼻の里から海沿いを離れ、伊根湾に沿いつつも 伊根の山間の丘を3つのトンネルで抜けて、伊根浦海岸をパスして、半島の先端部へ向かう。
伊根浦へはこの山合いの国道から下る道が整備されて、その途中 伊根湾全体を見下ろす丘に広い駐車場を有する展望公園と道の駅「伊根舟屋の里」が設けられ、国の伝統的建物保存地区「伊根浦舟屋群」が眺められる



海岸沿いを行かず、国道178 案内標識に従って岩ヶ鼻から山間に入り、3本トンネルを抜けてすぐのループ道 府道622に入り、伊根漁港へ下る。 平田十字路小学校横の坂道を上りトンネルを抜けると視界が開ける丘の上 道の駅「舟屋の里 伊根」の案内標識 広い駐車場が見える舟屋の里公園の丘 伊根湾を見晴らす南の丘の突端へ

伊根町伊根浦 伝統的建造物群保存地区展望公園
国道178 道の駅「舟屋の里伊根」への道



9:15分過ぎ、道の駅「舟屋の里伊根」到着 息子一家もまもなく到着。11時食事処開店まで、時間があるので息子一家は国の伝統的建物群 舟屋の見学。私と家内で食事の順番取りしつつ、この展望公園からの伊根湾の景色を眺める。息子の情報通り、もう順番待ちがちらほら始まっている。やっぱり人気のスポット。

私も家内もここを訪れたのは随分前。名物という冷たいそうめんを食べ、眼下に広がる伊根湾の舟屋群の景色ぐらいしか記憶にない。 この展望公園ができた頃かなぁ・・・と。



伊根浦 伝統的建造物群保存地区展望公園 道の駅「舟屋の里伊根」
まもなく 息子一家も到着 眼下に広がる美しい伊根湾の眺望





伊根浦 伝統的建造物群保存地区展望公園 道の駅「舟屋の里伊根」



伊根浦 伝統的建造物群保存地区展望 道の駅「舟屋の里伊根」より 2025.8.16.



伊根浦 伝統的建造物群 展望公園 道の駅「舟屋の里伊根」で



伊根浦 伝統的建造物群展望公園 道の駅「舟屋の里伊根」で

成相山上「天橋立“またのぞき”」 & 西国28番札所 成相寺参詣



伊根で早昼を済ませ、孫たちが楽しみにしているリフトに乗って成相山山上へ

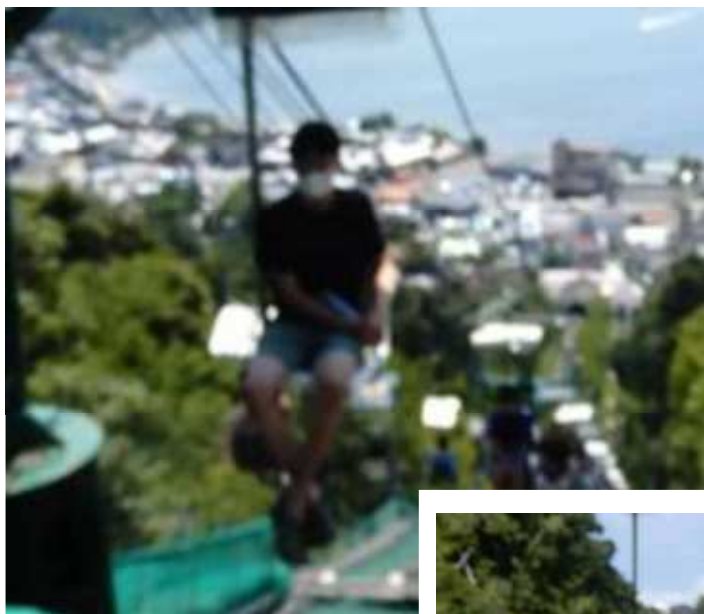


12:00

休日の昼とあって、府中駅前の狭い土産物街は観光客で一杯
ケーブル・リフト府中駅の近くの駐車場に車を入れて、リフトで笠松公園駅→連絡バスで
西国28番札所 成相寺へ登



孫たちが楽しみにしていたリフトで 成相山上へ一機に登る
背後に 天空にどんどん天橋立が浮かびあがってくる



笠松駅への登りリフト デジカメを背中向けて取るのですが・・・ 楽しみにしていた孫たち



リフト山上笠松駅から眺める天橋立の全景
成相山下 府中駅から山上笠松駅へ
高度を上げるにつれ、視界が広がり、天の橋立が浮かび上がってくる



リフト山上笠松駅から眺める天橋立の全景
青空にめぐまれ 向こうの文殊から成相山下の一宮へ 宮津湾を渡る天橋立



リフト山上笠松駅で バス待ちの間に マスコットキャラクター”かさぼう”にも出会いました



リフト笠松駅から乗り継ぎバスで約10分 緑に包まれた西国28番札所 成相寺参詣



緑に包まれた成相寺 静寂の中



真っ赤な五重塔が美しい



成相寺からリフト笠松駅の上 成相山笠松公園 “天橋立 またのぞき展望所”で



天橋立を四方から望む「四大観」のひとつ 東方からの「昇竜観」
成相山笠松公園 “天橋立 またのぞき展望所”で “またのぞき” 2025.8.16
宮津湾を渡る天橋立 天空を上ってゆく竜にみえたらうか



成相山笠松公園 “天橋立 またのぞき展望所”で



成相山笠松公園 “天橋立 またのぞき展望所” からリフト笠松駅に戻る



楽しい思い出
成相山リフトから眺める天橋立



成相山リフトから眺める天橋立 楽しい思い出になりました



笠松公園での”天橋立 またのぞき”は孫たちは興味なかったようですが、
快晴に恵まれた橋立の登り竜 また一つ思い出が増えました
また、丹後一宮元伊勢籠神社はパスしましたが、天女伝説・浦島伝説もある丹後の国
丹後の元伊勢の言葉にも惹かれています

宿泊予定の大内峠一字観ロジの受付5時まで十分時間があるので、京丹後市弥栄の「弥栄 あしぎぬ温泉」で汗を流してから向かうと聞く。

私のHome Page たたら探訪「たたら道・Iron Road」掲載スタートの地
竹野川が日本海へそそぐ、古代丹後の国の歴史が点々と刻まれた地古代たたら道の一つ。
資料を随分送ってもらったり、その北の鳥取の里にある発掘調査中の古代たたら関連地遠
所遺跡等々を何度か訪ねました。もう ずいぶん昔になりましたが・・・。
弥栄町木橋のあしぎぬ温泉も知ってはいましたが、入浴したことなし。
出身地が弥栄町木橋??と記憶していますが、その木橋の里に”あしぎぬ温泉”
不思議なつながりの風来坊

また、

◎鬼の住む山 大江山 鬼の伝説に「Iron Road」のロマンをかきたてて 2001年8月

丹後半島のど真ん中を日本海へ流れる川沿いの弥栄 古代たたらのはじまりの地のひとつ
遠所移籍ほかのたたら跡 日本の国造りのはじまり 前方後円墳がいくつも残る
何度も訪ねたなつかしい場所の一つです

懐かしい弥栄の郷を北に流れ下る竹野川 2025.8.16.
竹野川沿いに出ると20年余り前の記憶がありありと



ケーブル・リフト府中駅から
京丹後市弥栄町あしぎぬ温泉経由で
与謝野町大内峠へ出る道筋概略図



「大内峠一字観公園へ登る道は車道が広い京丹後大宮IC側からが、安心」とアドバイスを受けたという。
半島の西側へ回り込んで、京丹後市弥栄のあしぎぬ温泉へ。
私にはうれしい古い記憶の地を思い出しての京丹後市峰山や弥栄の街を見る機会になりました
ナビにまかせて、与謝天橋立ICから無料区間の京丹後大宮ICへぬけて、国道312 京丹後市大宮の街を北へ



国道312 京丹後市大宮の街をぬけ、田園地帯を走り抜け、峰山の街に入っすぐ、
国道482とのT字路 国道482 左:久美浜・豊岡 右:弥栄 あしぎぬ温泉の標識もあり
右へ折れて、弥栄へ。 左に峰山の街・京丹後鉄道の線路を眺めながら国道482をたど
る。峰山駅はどこ？と探しつつ、道は右へ折れすぐ「482 丹波」の標識に出会う



旧丹波小学校



見覚えのある標識「丹波」 手前の国道L字路を反対側へ行けばすぐ峰山駅・町中へ
この左側の集落の中に叔母さんの家だった。先のカーブに小学校があるはず・・・
そして竹野川 いとこが 何度か泳ぎに連れて行ってくれた記憶がありありと。



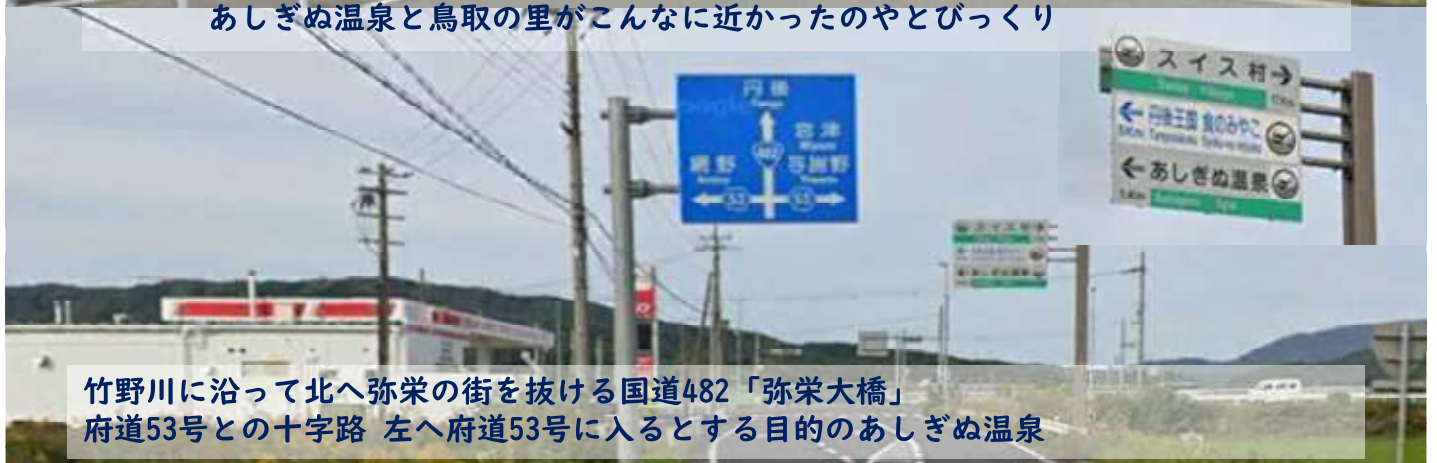
まもなく竹野川沿いに出て、竹野川の両側に広がる田園地帯を見ながら、
北へ駆けて、あさぎぬ温泉へ



竹野川沿いの両側に広がる弥栄町 正面に丹後半島先端に連なる山並
左手田園の奥にあしぎぬ温泉の建物が見える



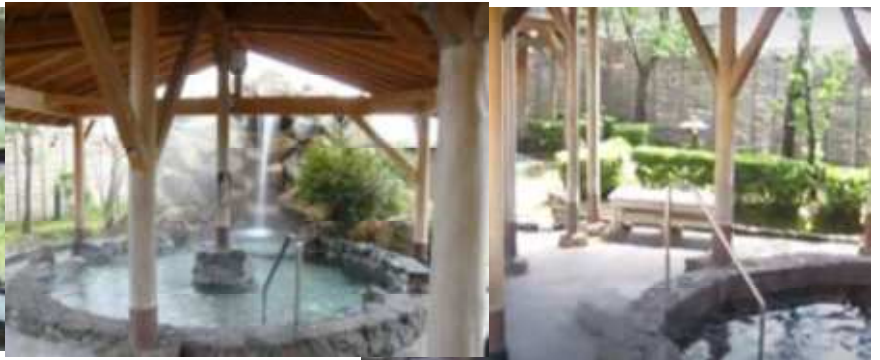
左: 丘に弥栄 あしぎぬ温泉 正面; 東の網野へ府道53 右: 鳥取の里
府道53 右手の丘の奥に道の駅丹後食のみやこ・遠所遺跡があるという
あしぎぬ温泉と鳥取の里がこんなに近かったのやとびっくり



竹野川に沿って北へ弥栄の街を抜ける国道482「弥栄大橋」
府道53号との十字路 左へ府道53号に入るとする目的のあしぎぬ温泉



京都府京丹後市弥栄町木橋 5 4 8 あしぎぬ温泉
ナビの周辺地図を見てびっくり すぐ北に何度も通った遠所遺跡
の鳥取の里 また「木橋」は繁藏じいさんの在所思いもかけず



古代「羽衣伝説」& 浦島伝説 丹後の国は古代鉄の王国

天女が通った道は鉄の道

忘れかけていた和鉄の道HPの始まり
懐かしく古代丹後国の資料を取り出して始まりの記録に



道の駅丹後王国「食のみやこ」| まるごと北近畿

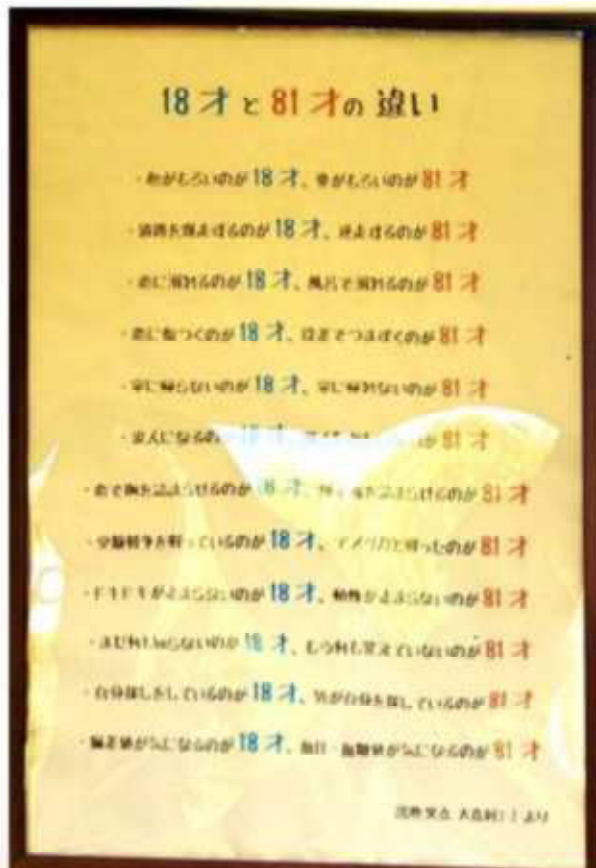


私のHome Page たたら探訪「たたら道・Iron Road」掲載スタートの地
 竹野川が日本海へそそぐ、古代丹後の国の歴史
 が点々と刻まれた地
 資料を随分送ってもらったり、その北の鳥取の
 里にある発掘調査中の古代たたら関連地遠所遺
 跡等々を何度か訪ねました。
 不思議なつながりの風来坊が もう 懐かしく
 ずいぶん昔になりましたが、Home Pageを始
 めた頃の資料ですが、取り出してみました。



本当に懐かしいインターネットにHPを掲載し始めた頃の資料
 今思えばびっくりですが、休日ごとに 原チャリ走らせ、遠所遺跡周辺へよく出かけました
 “Iron Road”の言葉にひかれて始めたHP 初期 たたら探訪資料が丹後の国の遠所遺跡でした。
 ◆[和鉄の道・Iron Road 2001](https://infokkna2.com/ironroad2/book2/bookiron2001.pdf) <https://infokkna2.com/ironroad2/book2/bookiron2001.pdf>
 スタート1年目の年のHPの製本版「和鉄の道・Iron Road【1】2000 1996.10月-2000年8月」

京丹後市 弥栄 あしぎぬ温泉の壁にこんな額がありました 2025.8.16.



18才と81才の違い

- ・心がもろいのが 18才、骨がもろいのが 81才
- ・道路を爆走するのが 18才、逆走するのが 81才
- ・恋に溺れるのが 18才、風呂で溺れるのが 81才
- ・恋に傷つくのが 18才、段差でつまずくのが 81才
- ・家に帰らないのが 18才、家に帰れないのが 81才
- ・浪人になるのが 18才、蛭人形みたいなのが 81才
- ・急で胸を詰まらせるのが 18才、餅で喉を詰まらせるのが 81才
- ・受験戦争を戦っているのが 18才、アメリカと戦ったのが 81才
- ・ドキドキが止まらないのが 18才、動悸が止まらないのが 81才
- ・まだ何も知らないのが 18才、もう何も覚えていないのが 81才
- ・自分探しをしているのが 18才、皆が自分を探しているのが 81才
- ・偏差値が気になるのが 18才、血圧・血糖値が気になるのが 81才

出典:笑点 大喜利より

息子一家と別れ、久しぶりに父の在所
京丹後市峰山 赤坂の里へ

経が峠



父の在所峰山 赤坂の里がすぐ近くなるので、バンガローでの夕食 バーベキューの食材を調達するという家族と別れて、赤坂の里へ。 待ち合わせ場所は国道321号スーパーの駐車場。先ほど通った丹波から丹後鉄道の線路沿いの懐かしい道を通して赤坂の里へ。 帰りはまっすぐ峰山の町中を抜けて国道321号の待ち合わせ場所へ 30分ほど遅れて待ち合わせ場所に行けそうと。

ずっと気になっていたおやじの自慢の丹後 我が家のRoots
京丹後市峰山 赤坂の里を訪ねることができました 2025.8.16.



母よし

父 順吉

祖父 繁藏 じいさん

記憶のある隠居所と実家跡がそのま

京丹後市峰山町赤坂 田圃を挟んで東側を京丹後鉄道が走る父の実家跡 2025.8.16.
峰山の街から北へ県道17号 峰山の街を抜けると赤坂の里
赤坂バス停脇から東側 京丹後鉄道が走るあぜ道を降りたところが親父の実家跡
小・中学生の夏休み等 ひとり汽車に乗ってきたときの記憶 そのままに



先ほど通った 京丹後市峰山町丹波 国道482が直角に折れる十字路「桜内」の交差点
正面奥 峰山駅・街中へ出る道に京丹後鉄道の踏切が見える。
ここを左に折れて、道なりに線路沿いを走る。昔よく歩いた道がなつかしい





誰も住んでいない家跡ですが、懐かしい記憶 2025.8.16. 京丹後市 峰山 赤坂で
ちょうど京丹後鉄道の列車が通過 よく「何番の汽車」と時計がわりでした 15:40



赤坂から南へ峰山の街を抜けて、ナビの指示どおり、峰山中前から待ち合わせ場所の国道312号 ショッピングセンター マイン で夜のバーベキュー等の買い物中の息子一家と合流して、宿泊地 大内峠一字観公園ロッジに向かう 16:00



国道321 大宮の街を通過し、大宮三坂の標識で府道651に入ると丹後縦貫林道。高速道路を潜り抜けると山中 大内峠への一本道

16:17



丹後縦貫林道 与謝野町大内峠
一字観公園入口 2025.8.16



大内峠は「天橋立を横一文字に望む 一字観」展望スポット
大内峠は「天橋立を横一文字に望む一字観」の出来る場所として
丹後縦貫林道整備と共に公園整備された。

天橋立を四方から望む「四大観」

南方「天橋立ビューランド」からの「飛竜観」

北方「傘松公園」からの「昇竜観」、

東方「雪舟観展望所」からの「雪舟観」

西方「一字観公園」からの「一字観」

丹後縦貫林道は丹後半島を南北に縦断する延長約50km
の林道で、幅員4m、延長46kmで建設されたが、その後、
大型車も通行しやすくするため拡張整備。

平成23年度に京丹後市大宮町三重の大内峠と国道312号
線水戸谷峠付近を結ぶ林道「奥寄線」が開通し、

丹後縦貫林道は北から大鼓山線、角突山線、成相線、大内線、奥寄線の5つの路線に。





左に丹後半島 正面には天橋立が一文字に見える「一字観」眼下には宮津湾に沿う与謝野町の家並が広がる大パノラマ

丹後縦貫林道 与謝野町 大内峠

一字觀公園 到着 3025.8.16. 16:20

文珠、栗田、傘松峠と並ぶ天橋立四大観のひとつ。園内1周15分ほどの遊歩道があり、天橋立の展望台を中心に、その道沿いには大観を詠んだ歌碑、句碑が建てられている。また、パノラマコテージ(5棟)、テントサイト、炊事棟、シャワー棟、管理棟などが設備され、四季折々自然を楽しめる





ロッジ受付が終わるまで、眼下に広がる景色を楽しむ
また、今日は8月16日 宮津湾の灯籠流し花火が見えると聞く
一人の管理人で5棟のロッジの受付から急坂の荷物搬入までの作業大変





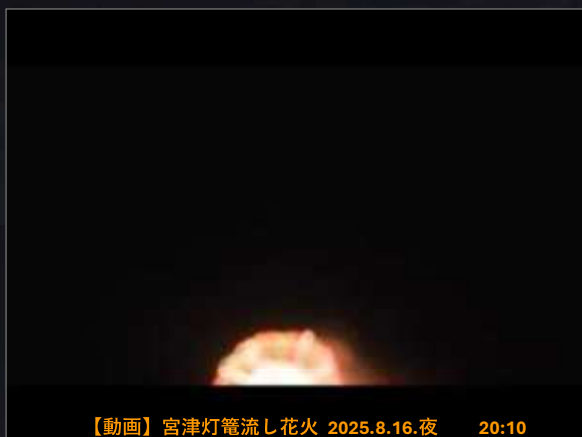




今日は8月16日
丹後ではずっと続く有名な行事
“宮津の灯籠流し花火大会”



子供の頃 夏休みに丹後に来て、いとこのバイクの後ろに乗って見に来た記憶がある。
管理さんに聞くと宮津の海は見えないが、山向こうに見える花火は良く見えるという。
そろそろ午後8時過ぎ ドン・ドンと音がして…



【動画】宮津灯籠流し花火 2025.8.16.夜 20:10

眼下に見える与謝野の街の明かりの山の向こうにのぞき見える打ち上げ花火
2025.8.16.夜 一字観公園 ロッジより





みんな元気でうれしい一日に 酔いもまわって ご機嫌で



8月17日夜明け 孫たちと過ごした旅の朝 早くから起きだして



8月17日の朝 大内峠「天橋立一字観」の夜明け ロッジのテラスより.



8月17日の朝 大内峠「天橋立一字観」の夜明け ロッジのテラスより。



8月17日の朝 野田川が宮津湾にそそぐ与謝野の街
仲間が勤めた日本冶金大江工場の煙がまっすぐに、
さきに逝った仲間の顔を思い出しつつ



思い出一杯の丹後路 風来坊の記録



From Kobe 2025.夏 8月16 & 17日 Mutsu Nakanishi

私のHome Page たたら探訪
「たたら道・Iron Road」掲載スタートの地
古代丹後の国
竹野川が日本海へそそぐ、古代丹後の国の歴史
資料を随分送ってもらったり、発掘調査中の
古代たたら関連地遠所遺跡等々
何度か訪ねました。

不思議なつながりを感じつつの風来坊
Home Pageを始めた頃の資料を取り出しました
もう古くて過去の資料ですが、
古代丹後の和鉄の道 探訪記 何かのお役に立てばと



本当に懐かしいインターネットにHPを掲載し始めた頃の資料
今思えばびっくりですが、休日ごとに 原チャリ走らせ、遠所遺跡周辺へよく出かけました
“Iron Road”の言葉にひかれて始めたHP 初期 たたら探訪資料が丹後の国の遠所遺跡でした。

◆ 和鉄の道・Iron Road 2001 <https://infokkkna2.com/ironroad2/book2/bookiron2001.pdf>
スタート1年目の年のHPの製本版「和鉄の道・Iron Road 【1】 2000 1996.10月-2000年 8月」



<https://infokkkna.com/ironroad/dock/iron/jstlaa11.pdf>

本当に懐かしいインターネットにHPを掲載し始めた頃の資料
休日ごとに 原チャリ走らせ、遠所遺跡周辺へよく出かけました
“Iron Road”の言葉にひかれて始めたHP 初期 たたら探訪資料が丹後の国の遠所遺跡でした
和鉄の道・Iron Road 2001 <https://infokkkna2.com/ironroad2/book2/bookiron2001.pdf>
スタート1年目の年のHPの製本版「和鉄の道・Iron Road 【1】 2000 1996.10月-2000年 8月」



古代「羽衣伝説」の残る丹後の国は古代鉄の王国
日本誕生前夜 天女が通った道は鉄の道



【参考】 丹後半島の古代製鉄遺跡



圖 1-10 外匯平穩內製絲—製絲開通廣州

- | | | | | |
|--------------|-------------|---------------|---------------|-------------|
| 1. 雄大塚3号墳 | 2. 新井田遺跡 | 3. 小谷遺跡 | 4. 横伏遺跡 | 5. 竹野遺跡 |
| 6. 高山古墳群 | 7. 西小谷遺跡 | 8. 上野遺跡 | 9. 井谷北遺跡 | 10. 井谷遺跡 |
| 11. 栗平遺跡 | 12. 小野遺跡 | 13. 渡所遺跡群 | 14. ニギシ遺跡群 | |
| 15. カサセ谷遺跡 | 16. 鶴形遺跡 | 17. 和出野地区製鉄遺跡 | | 18. 宮吉遺跡 |
| 19. 赤月岡遺跡 | 20. 稲谷遺跡 | 21. 赤谷遺跡 | 22. カサセ谷遺跡 | 23. 新井田遺跡 |
| 24. 東沢製鉄遺跡 | 25. 赤木八重跡 | 26. 堀木地区製鉄遺跡 | | |
| 27. 赤木谷遺跡 | 28. 新堀木坂野古池 | 29. 小耳田遺跡 | 30. 稲谷遺跡 | 31. 渡中+井田遺跡 |
| 32. 平谷遺跡 | 33. 稲谷遺跡 | 34. 上野遺跡 | 35. 左衛門C-15号墳 | |
| 36. 有明橋式部 | 37. 中野遺跡 | 38. 稲谷遺跡 | 39. 定山遺跡 | 40. 住内遺跡 |
| 41. 有明遺跡 | 42. 稲谷遺跡 | 43. 大川遺跡 | 44. 作山2号墳 | |
| 45. いななとの沢遺跡 | 46. 堀+井2号墳 | 47. 長野遺跡 | 48. 左衛門穴古式部 | |



序号	瀑布名称	所在地	瀑布名称	瀑布高度	工具										总长度	合计
					铁锤	铁线	铁	铁	铁	铁	铁	铁	铁	铁		
1	白河瀑布	峨边县	白河	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
2	沙坪下瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
3	沙坪上瀑布	峨边县	沙坪	1000米	2	1	1	1	1	2	105	75	1	117	1	
4	沙坪中瀑布	峨边县	沙坪	1000米	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
5	沙坪下瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
6	沙坪上瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
7	沙坪中瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
8	沙坪下瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
9	沙坪上瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
10	沙坪中瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
11	沙坪下瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
12	沙坪上瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
13	沙坪中瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
14	沙坪下瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
15	沙坪上瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
16	沙坪中瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
17	沙坪下瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
18	沙坪上瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
19	沙坪中瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
20	沙坪下瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
21	沙坪上瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
22	沙坪中瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
23	沙坪下瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
24	沙坪上瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
25	沙坪中瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
26	沙坪下瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
27	沙坪上瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
28	沙坪中瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
29	沙坪下瀑布	峨边县	沙坪	1000米	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	



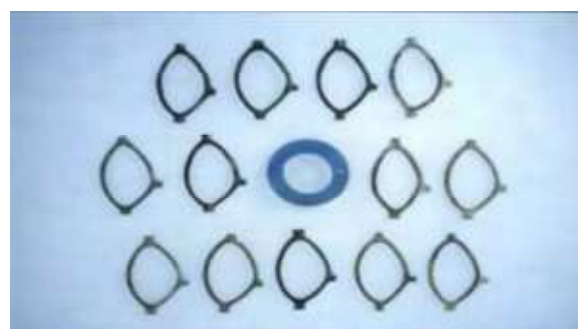
Kyoto Shinbun news 1999.6.2

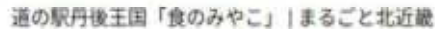
岩滝町出土「ガラス銅」
中国産のカリガラス製

中国産のカリガラス製の可能性が高いことが判明した大風呂南1号墳
から出土したガラス杯

昨年8月、中国の国家主席胡錦濤が北京で記者会見を行った際、記者から「中国のチベット問題に対する立場を教えてください」という質問があった。胡氏は「チベット問題は中国の内政であり、中国の領土主権に属する問題である」と述べ、チベットは中国の領土の一部であると強調した。この発言は、中国がチベットを自国の領土と見做していることを示している。また、チベットは中国の歴史的一部分であり、中国の文化遺産の一部であることも述べた。

力に力をつけ、中国で勢力を伸ばし、近頃益々強くなっている。日本に遠くはなれている。丹波赤松の山にはこれまでで、四十九回、大規模の地震がやっつけに襲った。歴史書に明確に記述している事もある。しかし、オーストラリアの地震や中国などについて中国の歴史が正確にもなかった。地震学によると、地震の中心は赤松、震源の中心と推定して震源とする。オーストラリアでは震源が推定された。彼が地震した時に発生した地震。赤松の地震は、オーストラリアから来たものではないと推定されたが、震源は内海という。

[illegible]



記録: 8月16・17日 思い出一杯の丹後路 風来坊

8月16日 息子一家と与謝野町 大内峠 一字観公園ロッジに泊まる

伊根の舟屋・成相山へ登り、天橋立“またのぞき”・弥栄あしぎぬ温泉

8月17日 古代丹後国 和鉄の道を訪ねて風来坊



久しぶりの丹後の国 子供の頃の記憶を思い浮かべつつ、また一つ楽しい思い出に。
また、気がかりだった京丹後市峰山 赤坂の里にも足を運べ、ほっと一息
我が家のいい記録ができました。プレゼントしてくれた息子一家にも有難う。



8月16日のスケジュール

- 伊根の舟屋を展望台「道の駅舟屋の里伊根」10時頃集合
- 伊根舟屋群を見学 11時にこのレストランで食事
- 食事後リフトで成相山へ登って、“天橋立 またのぞき” 成相寺お参りと山から宮津湾・天橋立の眺望
- 午後4時に与謝野町一字観公園のロッジ泊 夜を楽しむ



伊根の舟屋を展望台「道の駅舟屋の里伊根」10時頃集合



朝6時過ぎ神戸発 何度か通った道筋 ナビで確認しつつの行程 山陽道神戸西ICから山陽道・中国道・舞鶴若狭道・京都縦貫道・山陰近畿道と進み、与謝天橋立ICで国道178号に出て、宮津湾沿いに天橋立の内海を眺めながら北へ進んで、与謝半島の先端近くで伊根の里に出る。ナビの道を外さないように行く。約3時間ほどで、伊根到着 自動車道をいくつも渡るの、それを注意すればOK。 いつもながら運転は家内一人で。

